



トルコ共和国への国際緊急援助隊派遣の活動報告 松戸市長表敬訪問

2月6日にトルコ南部で発生した大地震において、松戸市立総合医療センター医師2名が国際緊急援助隊・医療チームの一員として派遣され、帰国しました。この度、派遣された医師2名が松戸市長を表敬訪問いたします。

●日時・場所

令和5年3月17日（金）10時00分～10時30分
松戸市役所新館5階 市長室

●派遣概要

2023年2月6日トルコ南部にて、M7.8の大地震が発生し、国際緊急援助隊・医療チーム（JDR）の派遣が決定されました。当院の竹田津史野医師が1次隊75名の一員として、続いて、八木 雅幸医師が2次隊63名の一員として医療支援活動を行いました。

●医療チーム構成員及び派遣期間

外務省、業務調整員（JICA）、医師、看護師、助産師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、臨床工学技士、救急救命士、ロジスティシャン

- ・1次隊：75名（2023年2月12日～2月23日、2月14日～3月1日）
- ・2次隊：63名（2023年2月24日～3月8日）
- ・3次隊：41名（2023年3月3日～）

●出席者・活動等の詳細

別紙資料をご確認ください。

※表敬訪問終了後、記者室にて派遣医師の囲み取材の時間を設けます。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市立総合医療センター事務局経営課

☎047-712-0675（直通） FAX047-712-2512

✉mchsoumu@city.matsudo.chiba.jp

トルコ共和国への国際緊急援助隊派遣の 活動報告に伴う松戸市長表敬訪問

1. 表敬訪問の日時等

日 時：令和5年3月17日（金） 10:00～10:30

場 所：松戸市役所 市長室

2. 表敬訪問出席者

病院事業管理者 横須賀 收

松戸市立総合医療センター 病院長 尾形 章

病院事業管理局 管理局長 白井 宏之

救命救急センター長 村田 希吉

救命救急センター 副部長 八木 雅幸（派遣医師）

救命救急センター 医長 竹田津 史野（派遣医師）

3. 派遣活動報告者

救命救急センター 副部長 八木 雅幸（派遣医師）

救命救急センター 医長 竹田津 史野（派遣医師）

4. 派遣医師プロフィール

医師 1

救命救急センター副部長 八木 雅幸（やぎ まさゆき）

平成19年3月東京医科歯科大学医学部卒業後、太田西ノ内病院、旧東京医科歯科大学医学部附属病院にて研修修了。平成21年4月太田西ノ内病院外科、平成24年4月旧国保松戸市立病院救急科、平成26年4月旧東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センターを経て、令和2年4月当院入職、令和3年4月より現職。

【専門分野】救急医学、外傷外科、集中治療医学、災害医学

【資格等】医学博士、日本救急医学会専門医・指導医、日本外科学会専門医、日本集中治療医学会専門医、日本 Acute Care Surgery 学会 ACS 認定外科医、ICLS ディレクター、国際緊急援助隊隊員、日本 DMAT 隊員など

医師 2

救命救急センター医長 竹田津 史野（たけたづ ふみの）

平成 25 年 3 月東京女子医科大学医学部を卒業後、旧東京女子医科大学東医療センターにて研修修了。平成 27 年 4 月旧東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センター、東京都立墨東病院 産婦人科、東京大学医学部附属病院女性外科・産科、帝京大学ちば総合医療センター産婦人科を経て、令和 3 年 4 月より現職。

【専門分野】救急医学、産婦人科、産科救急、災害医学

【資格等】日本救急医学会専門医、日本産婦人科学会専門医、日本 DMAT 隊員、国際緊急援助隊隊員、ICLS ディレクターなど

5. 活動内容

・救命救急センター医長 竹田津 史野

活動期間：1 次隊 2/14～3/1

活動内容：診療サイトの立ち上げ

産婦人科・救急科医師として診療

・救命救急センター副部長 八木 雅幸

活動期間：2 次隊 2/24～3/8

活動内容：外来部門長として外来診療全体の管理

現地の医療状況に合わせた治療の方針決定の調整

救急科医師として診療

- ・ 隊全体として1日外来100人程度の診療。外来患者は、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症を含めた急性上気道感染、慢性疾患の増悪（特に呼吸器系疾患）、整形外科的な疾患による慢性疼痛や骨折などの外傷、妊婦検診を始めとした産婦人科系の症状などが多かった。
- ・ それらの患者に対し、内服処方や点滴、創傷/熱傷処置、骨折の整復と固定、ブロック注射、吸入、酸素投与、妊婦の超音波検査などが行なわれた。